

2023年10月吉日

チーム代表様

(一財)日本リトルシニア硬式野球協会関西連盟
兵庫北摂リトルシニア
会長 中村 雅幸

第2回丹波篠山市長旗争奪 第14回兵庫北摂カップ大会の組み合わせ等について

拝啓、晩秋の候、貴チームますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、弊チームに対しまして、格別のご高配をたまわり厚くお礼申し上げます。
このたびは、本大会にご参加をいただき誠にありがとうございます。
さて、本大会の組み合わせが「別紙」のとおり決定いたしましたのでご送付申し上げます。

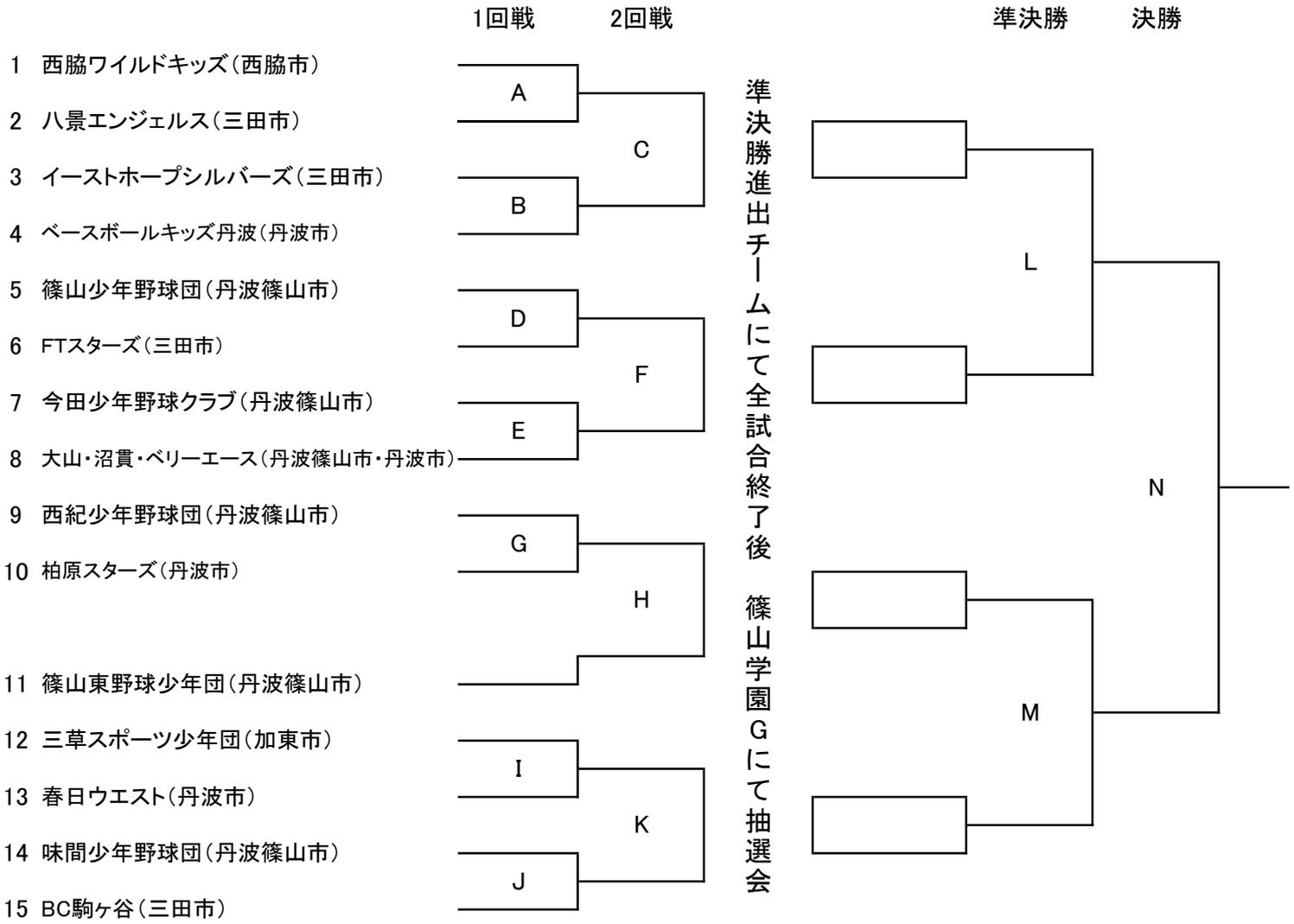
敬具

記

1. 開会式日時 2023年11月26日(日) 午前8時30分～ (雨天決行)
2. 開会式会場 篠山学園
(雨天の場合は、篠山学園体育館にて実施)
3. 受付 参加チームは開会式開始30分前までに受付を行ってください。
4. 大会参加費 5000円
5. その他
 - ・開会式会場は、駐車スペースの関係上、各チーム最大5台までで来場願います。
 - ・開会式会場への駐車はできませんので、「別紙地図」に記載の場所に駐車願います。
 - ・開会式駐車場ご利用の際、乗用車フロント部分にチーム名の表示ご協力をお願いいたします。
 - ・1,2回戦のみチーム審判を1名お願いいたします。(自チーム試合)
 - ・各チームよりボールボーイ2名ご協力お願いいたします。
 - ・開会式には、プラカード及び団旗をご持参戴くようお願いいたします。
 - ・6年生にとって最後の大会になるかと思えます。開会式は、元気に行進していただきますようご指導ご協力お願いいたします。
 - ・学校のグラウンドを使用する関係上、グラウンド内では禁煙となりますので十分ご注意ください。ゴミは、必ず持ち帰ってください。
 - ・不明な点は、事前に大会事務局まで必ずお問い合わせください。

大会事務局 中村 雅幸 090-8389-3691
柿田 公孝 080-6172-4421

トーナメント表



試合時間割表

試合／球場	11月26日(日)		12月2日(土)		12月3日(日)	
		篠山学園		篠山学園		篠山学園
第1試合	A	9:30~11:00	L	9:00~10:30		
第2試合	B	11:15~12:45	M	10:45~12:15		予備
第3試合	C	13:30~15:00	N	13:00~14:30		
試合／球場		今田グラウンドA		今田グラウンドA		
第1試合	D	10:00~11:30				
第2試合	E	11:45~13:15		予備		
第3試合	F	14:00~15:30				
試合／球場		今田グラウンドB		今田グラウンドB		
第1試合	G	10:00~11:30				
第2試合	H	12:00~13:30		予備		
試合／球場		四季の森グラウンド		四季の森グラウンド		
第1試合	I	10:00~11:30				
第2試合	J	11:45~13:15		予備		
第3試合	K	14:00~15:30				

兵庫北摂カップ大会規定

本規定は、本大会を運営する為、軟式少年野球協会規定に準拠して出場各チームが相互確認、遵守する事項として設けるものとする。

1. 選手登録

- (1) 選手登録は6年生以下の9名以上20名以内とする。
- (2) 選手登録は背番号も含めることとする。(0番～99番、主将は10番)

2. 試合要領

- (1) 適用規則は公式野球規則を適用し、全日本野球連盟(競技者必提)特別規則を採用する。
- (2) 試合球は、本協会が指定する球とする。
- (3) 塁間は23メートル、プレート・ホーム間は16メートルとする。
- (4) 試合時間は1時間30分6回戦とし、1時間30分を越えて新しいイニングに入らない。
6回終了時、同点の場合は特別ルール(最大2回)を適用し、それでも勝敗がつかない場合は抽選とする。
ただし優勝決定戦については、6回終了後、即特別延長戦に入り勝敗がつくまで特別延長を行う。
※(特別ルール:無死1塁、2塁、打順は、継続打順で行う)
- (5) 3回終了時に10点差、5回終了時に7点差でコールドゲームとする。
雨天コールドゲームは、4回以降成立する。ただし4回以前は継続試合とする。
- (6) 本大会においては、投手の投球回数規定は設定いたしません。

3. 大会運営

- (1) ベンチは、番号の若いチームが一塁側とする。
- (2) 試合中ベンチ入りは、登録選手の他は、監督・コーチ・スコアラーなどの指導者4名以内とする。
- (3) 試合を行うチームは、試合前に主将が本部へメンバー表4部を持参し、その場で攻守を決める。
なお、メンバー表には先発選手9名以外に当日出場可能な全選手を記入すること。
- (4) 試合を行うチームは、試合予定開始時刻の1時間前には集合し試合に備える。試合開始予定時刻になっても試合会場に到着しないチームは棄権とみなす。ただし、やむを得ない事情により遅れたと大会本部が認めた場合は、審判員、相手チームの了解のもと、試合を行う事ができる。
- (5) 選手及び監督は原則として統一したユニホームを着用する。ただし、連合チームはこのかぎりではない。
- (6) 選手は0番～99番の背番号をつけること。主将は10番、監督は30番、コーチは29・28とする。
- (7) 打者、走者、ランナーコーチはヘルメットを必ず着用すること。また、捕手はヘルメット・プロテクター・レガースを必ず着用すること。
- (8) 試合中のプレーについての判定は、一切審判員に任せる。抗議権は監督又は主将のみとするも審判員の裁定が下ったら速やかにそれに従うものとする。

4. 試合運行

- (1) プレーヤーおよび審判員に対する個人攻撃は、一切禁止する。
- (2) ストライク、ボール、アウト、セーフの判定に関する抗議は厳禁する。
- (3) 攻守交代は少年らしく駆け足で行うこと。
- (4) タイムは、1分間を限度とする。ただし、審判員が認めた場合は、この限りでない。
- (5) 投手が捕手のサインを見るときは、必ずプレートに触れて見ること。

5. 審判員

- (1) 1回戦・2回戦:主催者側2名(含む主審)、参加チームより各々1名(塁審に限る)の計4審で行う。
- (2) 準決勝・決勝戦:主催者側で4審全て手配する。